

萩



第85号 2009年1月

発行：萩ネットワーク協会

〒758-8555 山口県萩市大字江向510 萩市役所広報課内

TEL 0838・25・3178 FAX 0838・26・5458

萩市ホームページ <http://www.city.hagi.lg.jp/>

主な目次

ふるさと文学散歩18 萩が生んだ音楽学者「兼常清佐」	P4
ズームアップ 「鳥切和美」(東京都)	P7
元気企業探訪12 (株)井上商店	P8
萩と縁の人々 土田芳樹、きただにひろし	P12

見島は北灯台の方角から見ると牛の形に見えます。古来の和牛・見島牛(国の天然記念物に産地指定)が、08年12月から初めて東京・上野動物園で飼育展示されています(10ページ)。

クロマグロ大会で優勝した俳優の松方弘樹さんは「日本海の絶海の孤島・見島の海はきれいで、自然が豊か。本土では観察されない野鳥もいて非常に楽しい」(3ページ)。

今年(うし)年

～見島は宝の島～



今年は 吉田松陰先生150年祭

今年(2009)は松陰先生(1830~1959) 殉節150年、伊藤博文公(1841~1909)100年の節目の年。



「踏海の朝」像(下田市)

伊藤博文も没後100年！ 秋に企画展

今年、長州ファイブの1人で初代内閣総理大臣の伊藤博文も没後100年を迎えます。萩博物館では、これを記念して伊藤博文ゆかりの品や遺墨などを紹介する展覧会を秋頃に開催予定です。

映画「松陰」製作決定！ 秋に全国公開

映画タイトルは「獄(ひとや)に咲く花—吉田松陰の恋」。
古川薫氏の「野山獄相聞抄」を原作に、吉田松陰の短くも、熱く、純粋な生涯を女囚「高須久子」の目を通して描きます。久子は、松陰が野山獄で心通わせた女性とされています。(15ページ)

11月21、22日



創作ミュージカル
「SHOWIN」
「若き志士たち」公演！



10月27日開館

松陰神社に宝物殿

松陰神社(上田俊成宮司)では、吉田松陰殉節150周年記念事業の一環として、吉田松陰の著述や書簡類、遺墨などを収蔵・展示する「松陰神社宝物殿」を、松陰の命日にあたる10月27日に開館します。

宝物殿は、社殿に向かう参道を挟んで松下村塾の反対側に建設され、建物は鉄筋コンクリート平屋建てで約500㎡、外観は既に完成しています。松陰が門弟や家族にあてた手紙を展示する「留魂の間」や松下村塾で使った教科書などを並べる「時代の書院」、目の前にある松下村塾を小窓でのぞきながら音声で説明が聞ける「村塾の観席」のほか、デジタル展示コーナーも設けています。

吉田松陰没後150年を記念して、11月21、22日、萩市民館で創作ミュージカル「SHOWIN」若き志士たち」が公演されます。

98、99年に萩市の市民劇団、シアター365萩オフィス「劇団さくら組」が公演して好評だったこのミュージカルは、吉田松陰の生涯と彼の遺した数々の現代に通ずるメッセージを、歌、ダンス、芝居で織り交ぜた地域発信のオリジナル舞台で、今年3月に公募した出演者、スタッフが舞台を創り上げます。

新年の ごあいさつ

旧年は、波瀾万丈の一年。春からの石油価格の高騰、秋には一転して米国に端を発した世界経済の同時不況入り。大恐慌を思わせるような事態です。政治の世界も混迷を極めていきます。金融市場の混乱を契機とした世界同時不況は、萩の経済にも少なからぬ影響を与えています。「金融は水のようなもの。水がなければ事業は止まってしまふ」。金融が円滑に機能するように、国・県も諸施策を展開中です。萩市も各機関に強く要請するとともに、救済措置が有効に活用されるよう努めています。



萩ネットワーク協会会長
萩市長 野村興兒

今年(2009)は松陰先生殉節150年、伊藤博文公100年の節目の年。一方、新年の経済社会環境は、今までにない厳しいものです。このような時代だからこそ、幾多の困難を乗り越えて維新・近代化へ向けて努力してきた先人に学びたいものです。

さて、合併後、各地域の多くの皆さんの努力と支援により、新市としての一体感の醸成や施策の調整・統一が図られました。新市の面積は、東京の23特別区よりも広い。緑が連なる中に展開する整備された田畑、県内最大級の農業生産地。そして島々が点在する青い海に

末尾となりましたが、本年の皆様のご多幸をお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。

松方弘樹さん



見島沖で 300kg超の 巨大クロマグロ!!

「牛や馬に引っ張られるようなすごい引き」

ル」などのワイドショー、ヤフーのニュースフラッシュなど各報道で大きく取り上げられ、ご覧になった方も多くは、見島が全国で一躍有名になりました。

「宝くじにあたったようなもの」

松方さんが釣り上げたのは、見島の北沖約6kmの海域。23日午前9時ごろヒットし、約1時間の格闘の末ようやく釣り上げました。「まるで牛や馬に引っ張られるようなすごい引きだった」と松方さん。すぐに寄港して、県漁協宇津支店の計量器で体重を量りましたが、300kgの目盛りをオーバーして計測不能でした。

マグロは、空輸され、東京・築地市場で検量305kg（内臓やエラを除く）、全長2.55m。競りで、約205万円（税込）の値が付きました。300kg超は見島で

見島沖は好漁場!

見島沖の八里ヶ瀬は、対馬暖流と、起伏に富んだ海底の地形があまり、クロマグロが回遊、滞留する日本有数の好漁場。トーナメントは、見島観光協会や漁協などでつくる実行委員会（赤崎望会長）が主催。

これまで4本しか上がっていない超大物。



2005年3月20日撮影。松方さんが小さい見島で

身長1.73mの松方弘樹さん

大物俳優が大物を釣り上げる!

2008

萩市の重大ニュース

●萩・三隅道路 三見明石〜三隅間が開通(2月)

「萩・三隅道路」(15・2km)のうち、三見明石〜三隅間(7.1km)が将来の山陰自動車道として山口県内初の開通。残りの三見明石〜萩(権間)(8.1km)は平成23年の山口国体までの全線開通を目指す

●萩商工高校の新校舎が完成(4月)

平成18年に新たに萩商工が開校。3月には両校の最後の卒業式が行われる

●おいでませ山口「ステイネーション」キャンペーンを展開(9月)

山口県内で大型観光キャンペーンが行われ、期間中、萩市を舞台に女優の仲間由紀恵さんが



長州砲



萩反射炉

登場するJR西日本ディスカバーウエストのポスターやテレビCMが全国展開

●明治維新140年記念事業(8〜9月)

1864(元治元年)の下関戦争でイギリス軍が戦利品として持ち帰った長州砲が144年ぶりに英国から萩に里帰り

●九州・山口の近代化産業遺産群が世界遺産暫定一覽表への追加決定(9月)

萩市を含む6県11市の共同提案で、萩市からの構成資産は萩反射炉、松下村塾、恵美須ヶ鼻造船所跡(権東)の3件

ふるさと寄附のお礼

昨年5月から、都市と地方の税収格差是正対策として「ふるさと寄附」が始まりました。

萩市では、ふるさと萩を愛する多くの皆様のご協力により、すでに1200万円以上の寄附

が寄せられました(12月17日時点で427件、約1234万円)。ご協力をいただき、誠にありがとうございました。

萩ネットワーク会員でふるさと寄附にご協力いただき、掲載の承諾を得た方のご芳名を、別紙でご紹介しています。

萩が生んだ音楽学者

「兼常 清佐」



1885 ~ 1957

「かねつねきよすけ」萩が生んだ素晴らしいユニークな音楽学者を知っていますか。

「ピアノスト無用論」という衝撃的なフリーズが、兼常の先見性への自信とアイロニカルな提起の全てを奏でている」と評される人なのだが。

音楽に無知な私は「兼常」を全く知らなかった。友人で県地方史学会委員の三好健二が「兼常は面白いですな。あの博覧強記は驚きです。没後50年の記念出版が盛んですが、歩いた時代が彼には少し早すぎましたね。」と話してくれました。三好は仲間と地域誌「萩・土原歴史散策」の編纂に努めていて土原に生まれ育った兼常を理解していたのだ。

兼 常清佐は明治18年（1885）に生まれた。

「新一」の騒動がほんの少し落ち着いたところで、東京では薩長

政権が内閣制度を創設し初代の総理大臣に萩出身の伊藤博文が就いた時期、また萩では、秩禄士族の救済にと小幡高政らが始めた夏ミカンの栽培が軌道に乗り始めたころである。

兼常の自伝的な作品によれば「私の家は、裏二ホンの海部の町・萩港の片いなかにあった。先祖代、その土地のトノサマのモーリ家につかえた小ザムライの家である。(略) 私の祖父亘は新陰流という剣術のかんりの使い手であったのだそうである。彼はヨシダシヨインやヤマガタやイトーやシナガワのような人たちを、よく知っていたそうであるが、彼一人だけは、明治維新のさわぎには、でしゃばらなかつた。

ハギでできる主なものの一つである夏ミカンの畑を作って、百姓として一生をすごした。

仲間の人が貴族や大臣になっても、別にうらやみもねたみもしな

かつた」といった感じで淡々と家庭環境を述べている。そして祖父亘は貴族や大臣になった昔の仲間と後々まで交流があり、井上馨は帰郷した際は半日も祖父と酒を飲んでいたことなどを挙げ、

「すべての仲間がイクサに駆け出す時に、自分一人が立ち止まって、静かに夏ミカン畑を耕しているということは、それも、相当地の尊敬の念を示している。」

また父吉勝については「私の父は、私の家へ婿養子にこない前は、どこかの寺子屋の先生をしていた。小学校ができてからは、その先生をした。彼は学問が相当にできて、学校の仕事もよくしたというので、その筋の役人からごほうびに箱入りの字引をもらった。」と父の人のなりを記している。吉勝はあの時代に平民新聞を購読したり、困窮士族が起こした裁判に私財を投じて支援するなど進歩的であつた

が、他方、歌舞音曲が好きで兼常の進路には理解があつた。

当時の家計について兼常は「私の家の夏ミカンの畑や、ハギ町から20キロたらず離れたいなかの畑や田やそのあたりの貸家などが上がる銭であつた。それは祖父がトノサマからもらつたり、父が先生をしていた時に日給をためて買っておいたりしたものである。」と。

こうした環境下、彼は萩中学から山口高校理科へ、そして京都大学文学部の哲学科で古代ギリシャ思想を学び、次いで明治42年24歳で大学院に進んで本格的に音楽を研究した。ここで「日本の音楽についての一観察」という論文を書き文学博士になる。

兼常が常人と違つてユニークなのは、30歳でさらに東京音楽学校ピアノ科に入学したことだ。そして大正11年（1922）にはドイツに留学して20世紀初頭の西洋音楽の実態に直に触れている。

兼常には語学の才があつたようで渡欧直後に婚約者佐藤篤子に宛てた便りで「二ホン語よりほかのコトバで自分の心を表し、それが相手の外国の人に通じることの嬉しさは格別だ」と記しているから、西欧知識の吸収力は大であつたと思われる。こうした武士の末裔、理科、哲学、音楽理論と実技、西欧事情といった多面的な経験が、彼の論理構成の基盤になっている。

兼 常には語学の才があつたようで渡欧直後に婚約者佐藤篤子に宛てた便りで「二ホン語よりほかのコトバで自分の心を表し、それが相手の外国の人に通じることの嬉しさは格別だ」と記しているから、西欧知識の吸収力は大であつたと思われる。こうした武士の末裔、理科、哲学、音楽理論と実技、西欧事情といった多面的な経験が、彼の論理構成の基盤になっている。

彼は終世在野の研究者として過し、名著といわれる「日本語の研究」をはじめ「西洋音楽と日本音楽」「日本民謡の蒐集及研究」「シヨパン」「ベートーベンの死」など50冊を超える著作を残し、また随筆では「音楽の聴き方」「ピール礼賛」「素人の美術館」「女性論」「ジャズ、花火」「夏の野菜」「ピ



アニストは何をなすべきか」「ど
どいつ」「ラジオ時評」「原子音楽
時代」「英雄クノ・ヒサコ」「妻を
語る」「与謝野晶子」「私の拾代」「戦
争はもう御免だ」「ハギの思い出」
など主題をなぞるだけで兼常の内
奥に迫れそうな気がしてくる。

兼

常は「日本音楽と日本語の
理論的研究者」として定評
があるが、一方「常にアイロニカ
ルに独自の理論を展開した人」と
も評される。

その最たるものが「ピアノリスト
無用論」だ。

彼は言う。世の中の人たちは、
ピアノの大演奏家は鍛錬を重ねた
巧妙なタッチで美しい音を出す。
その演奏を楽しむのが高級な音楽
の鑑賞であると思っているが、こ
れは間違いであると思つたあとと有
名な文言に続く。

「パデレウスキーが叩いても、

猫が上を歩いて、同じ鍵盤から
は同じ音しか出ない。どの指で、
どんな形で、どんな打ち方で叩こ
うと、そんなことは音楽の音とは
別に何の関係もない。それはただ
先生がご愛敬にそんな事も言つて
みるだけのものである。」

「音楽会はつまり名人の芸当に
感心するところでもあった。例え
ば、レオ、シロタの演奏会はペー
トーヴェンやシヨパンの名曲を
聴く会でもあるが、しかしまたシ
ロタの巧妙至れる技術に感心する
ところでもあった。しかし、ペー
トーヴェンが音楽を創り出したこ
ととシロタが指の軽業に熟達した
ことに比べると、少なくとも私に
はペートーヴェンの方が多少仕事
が大きいに思われる」と。

これは大正時代の日本人の多く
が、西洋音楽をある種畏敬の感覚
で受け入れ、音楽の本質を理解し
ていないのに西洋かぶれしている
とする兼常流のアンチテーゼでも
ある。

小山郁之進は「兼常は、猿まね
ピアノリストは無用と言いたかった
のだから、『我が国における
ピアノリストの独創性の欠如につい
て』とでも題して論じた方が適切
で世の理解を得たであろう」と指
摘している。

記

念出版の全集予告に「日録」
(萩博物館所蔵) とあるの

で早速樋口尚樹副館長に取材した。
「そうです。兼常18歳の頃、山
口高校時代の直筆の日記です。萩
在住で明治維新史学会会員の田
中誠一氏が読み下していますから
お読みになってください」とい
う。日記には「野心にてラテン語
を自習」「成績5番、数学60点以上
不思議」「何ものか信念と名づく
ものを得たい」など青年の感性溢
れる記述が続いていて興味深々だ。
実物も拝見したが、毛筆の細い文
字がぎつしり並んでいる。

感心していると樋口氏はさらに
「音楽界の迷信」の直筆原稿もあ
りますよ」という。これは驚きだ。
「それはすごいですね、どうした
経緯で手に入れたんですか」と下
世話な質問をすると「古本屋に出
たので館で購入したのです」とい
う。貴重な出版物に驚いたが、即購
入した樋口氏にも敬意だ。このほ
か幼少期の資料などが、郷土史家
の故脇英夫氏や故田中助一氏から
多数寄贈されているという。灯台
もと暗し、だ。

す

っかり兼常通になった気分
で、友人三好と旧宅跡を訪
れた。

警察署前交差点から松本川にか
かる松陰大橋に向かって歩くと道半
ばの左側、いまは一般住宅が建っ
ている一帯がかつての兼常の屋敷
とミカン畑であったという。今は

広い敷地の大半を道路が貫いてお
り、また農地解放で一部国に強制
収用されているので、ここに立つ
て往時を偲ぶことはできないが、
一筋奥まるく僅かに兼常の時代の
空気を感ぜさせてくれる。

兼常は妻篤子と荒川のウキマの
原で運命的な出会いをして結婚
するのだが、後にこう回想してい
る。「私はなぜ、ウキマの原の眺
めを好んだのだろう。それはおそ
らく、私の子供の時をハギ町の川
辺で育ったからであろう。」「運命
というものは、実におそろしいも
のである。また、実ありがたい
ものである」と。兼常はこの地や
ごく近くの松本川という故郷の原
風景を無意識のうちに心の糧にし
ていたともいえる。

三好はいう。「せめてここに旧
居跡の表示が欲しいですね」



▷「音楽と生活」
(岩波文庫)1992年発行
音楽界の迷信、ピアノリスト
無用論など49篇を精
選・編集

萩

が生んだとても博学で素敵
なヘンクラーの音楽学者は、
常に時代を先取りした研究と逆説
的な論を提し続け、昭和32年4月、
萩人らしくこの世を辞した。享年
72。

(高井 誠 エッセイスト 日本
ペンクラブ会員)



◁「音楽界の迷信」の直筆
原稿、昭和10年「中央公
論1月号」に掲載（萩博物
館所蔵）

※没後50年記念として2008年、
大空社から「兼常清佐著作集」(全
15巻、別巻1)が刊行中。

萩の酒は旨い!

萩の酒蔵の歴史は古く、藩政時代には143軒もの酒屋が軒を連ね、萩城下の経済を潤していました。現在13軒の蔵元が、伝統ののれんを守り、山口県でも銘酒の産地となっています。清流・阿武川に流れる美しい水と、酒造りに欠かせない美味しいお米、そして豊かな自然と歴史に育まれた萩の酒。蔵元がそれぞれの「味に」こだわりぬいた個性豊かな地酒を、ぜひ、お楽しみください。

◆萩の蔵元13軒

店名	代表銘柄	特徴
中村酒造(萩・新川) 0838・22・0137	宝船	漁師町という土地柄から大漁をイメージして命名。すっきりした味
阿武の鶴酒造(阿武町・奈古) 08388・2・2003	阿武の鶴	阿武川に舞い降りた鶴をイメージ。昔ながらのきりりとした味わい
河野酒造(阿武町・奈古) 08388・2・2005	東洋正宗	芳醇な味わいで、しゃれたデザインのラベルが目を引く
三浦酒造(旭・佐々並) 0838・56・0005	銀嶺	佐々並盆地の伏流水で醸す酒。果実酒のような香りと深みのある優雅な味
八千代酒造(むつみ・高佐下) 08388・6・0221	八千代	自家栽培の山田錦を、低温でじっくり発酵させた手作り感のある味
澄川酒造場(田万川・中小川) 08387・4・0001	東洋美人	米、水、空気、人、時が織り成す至高の酒。フルーティでワインのような味わい
岩崎酒造(萩・東田町) 0838・22・0024	長陽福娘	明治35年創業。華やかな香りと透き通る味わいが特徴
一〇酒造(萩・今古萩町) 0838・22・0014	一〇正宗	米は山田錦、水は地下水を使い伝統を誇る手作りの技で独自の味
大津友一・大丸酒造(椿・椿町) 0838・22・0023	友栄	友と栄える酒と言う意味から命名。喉越しの良いやや甘口タイプ
山根酒造(萩・三見) 0838・27・0006	三福	すっきりとした喉越しのよさで全国鑑評会金賞を受賞
岡崎酒造場(川上) 0838・54・2023	長門峡	名勝長門峡に因む。阿武川の地下水で仕込み、さらりとした飲みあきしない味
滝口酒造(旭・明木) 0838・55・0030	長陽旭鶴	熱燗でも、冷酒でも良し、透き通った味で、さっぱりした喉越しが魅力
白井酒造本店(むつみ・高佐下) 08388・8・0003	笠山	良質な米を高精白し、芳醇でバランスの良いやや辛口の酒

◆中国地方清酒鑑評会

萩の酒8点が優等賞

広島国税局は、11月13日、中国地方の今年の清酒鑑評会の結果を発表し、萩から8作品が入賞(優等賞)しました。鑑評会は、清酒酒造者の技術の進歩・発展のために、1950年から開催。今回初めて純米吟醸酒の部が設けられ、全4部門。酒の香味のバランスや後味のキレ、加熱やろ過など瓶詰め工程での技術力を評価しました。

【吟醸酒の部】

○岩崎酒造「長陽福娘」

○岡崎酒造場「長門峡」

【純米吟醸酒の部】

○中村酒造「宝船」

○岩崎酒造「長陽福娘」

○岡崎酒造場「長門峡 純米吟醸」

【純米酒の部】

○中村酒造「宝船」

○岩崎酒造「長陽福娘」

【本醸造酒の部】

○岡崎酒造場「長門峡 本醸造」



何があったの、江戸時代の須佐

百回目を迎えた 東京須佐史談会

関東に住んでい
る須佐や弥富を故
郷とする6人が、
平成9年に都心で
「東京須佐史談会」
を作りしました。当
初は3か月に一度
の集いも、今では
毎月開催してい
ます。会員も年
配の男女14人と増
え、今年の12月で
100回目となります。

古文書紙が風化の危機にある
今日、本会をモデルに益田家領
内の歴史だけでなく、各地の地
方史もインターネットを利用し
ての交流研究が盛んになるよう
期待します。

(会長 増野亮)

幕末の「禁門の変」で益田親
施公は、他の同僚家老とともに
萩藩の責任を負い自刃しました。
藩の重職にあった主君を失い須
佐の家臣団や領民は、文字通り
いばらの道で、明治維新以後は
人も文物も四散し、須佐時代の
様子は、世上あまり知られてい
ません。

そこで、各自が家に伝わる古
文書や絵図などを持ちよったり
、東大史料編纂所のご協力で、そ
こに保管されている益田家文書
の表情をうかがったりしながら
埋もれた過去の史実調べを進め
ています。

3年前の夏からは「須佐郷土
史研究会」と合同で、インターネッ
トのホームページ(<http://www.geocities.jp/susakyodoshi/>)を立



須佐公民館にある郷里の画家・内田青虹女史の作品の前で

萩光塩学院同窓会関東支部・光友会会長

萩光塩高等学校 昭和45年卒業

鳥切 和美 さん

(須佐出身 東京都中野区在住)



同窓会の近況

光友会は毎年6月の第2日曜日に、中野サンプラザで同窓会を開催しています。関東在住の同窓生約500名にご案内を通知、実際の出席人数は平均して60〜80名前後でしょうか。

昨年から、初等科卒業生の男性役員参加を得て、今後、男性出席者増の弾みになればと期待しています。

社会現象の変化に伴い、同窓会自体の色調を模索しながらも、家族意識でごちんまりと、光塩ファミリーの絆を大切に育んでいます。

萩(光塩)の思い出

萩光塩のトレッドマークは、斜め縞模様のネクタイに、ブレザー胸ポケットの校章ワッペン。



約40年前に萩光塩を巣立ち、短大卒業後に社会人となって、夫との出会いがありました。彼の実家は杉並区高円寺。初めて鳥切家を訪問した日のことです。

家の前を、懐かしい制服姿で通学する女学生たち。すぐ近くの東

京光塩の生徒たちでした。

萩光塩と東京光塩は、親許がメルセス会修道院で国内唯一の姉妹校です。広い東京の空の下、高円寺界隈へ引き寄せられたご縁に、以心伝心の結び付きを感じます。

夫との出会いに感謝して、娘二人の幸福を願う家庭第一の専業主婦。その私が、常に人との関わりと社会性を意識して、広く外へも目を向けて歩んで来ました。

現在は同窓会を軸として、シスター方々とも円陣を組み、あれこれ微力で学習参加しています。

萩(須佐)への一言

市町村合併前に出身地を問われた時、取り敢えず、須佐湾の「ホルンフェルス」を強調して語りま

した。

湾の西端には「深までキャンプ場」もあります。バンガロー完備で景観美しく、家族や若者向けにリゾート開発されています。

私が萩光塩時代、この地は深い藪に覆われて、その先の崖下に荒磯が広がっていました。亡父と弟は、林家の持ち山に繋がる日本海の絶景に惚れて、海水浴キャンプ場開拓のために一念発起しました。

私たちが家族も毎夏帰省で手伝いました。炎天下の海辺で商うことは苛酷で、何時しか誰もがへとへとに。バブル期の追い撃ちも喰ってすべてが砕けて散りました。

空しい記憶だけの輪郭に、ゆらめき映える蜃気楼の如く幻想を重ねて、須佐の日和を祈ります。

その他(林遣都の映画)

林遣都・18歳。(実弟の次男)

昨夏、角川映画『バッテリー』デビュー後、主演・助演映画7本続投。来春『余命』。来秋公開作品はタイトル未定。正月には、『風が強く吹いている』で駅伝ロケ、箱根を走ります。

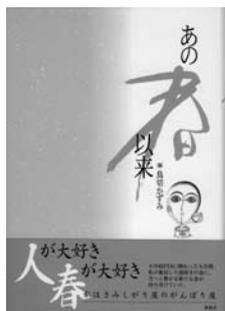
在京保護者の私は、遣都の天成一を信じ、親心で見守っています。



須佐湾エコロジーキャンプ場

プロフィール

昭和26年生まれ。萩光塩19回生。トキワ松学園女子短大・造形美術課程卒。国際電信電話(旧KDD)6年勤務後、結婚退社。昭和61年〜平成7年=中野区立小PTA連合会。以後、中野区特別職報酬等審議会・個人情報保護審議会委員。中野区女性会館運営会議座長を経て、現在は萩光塩同窓会・光友会に関わる。平成15年著書出版『あの春以来』



株式会社 井上商店

ヒット商品、ソフトふりかけ「しそわかめ」を、山口県の代表的な産品として世に広げた、萩ブランドのパイオニア、株式会社・井上商店を訪問し、井上伊三郎社長にお話を聞きました。

井上伊三郎社長

「萩・井上」のロゴ、萩あつての井上商店

一意専心と時代にあつた姿

明治4年に、初代社長・井上広吉が広島県尾道市に雜貨店を創業以来136年の歴史のある会社です。明治44年、先々代社長・井上与一が屋号を受け継ぎ、問屋業として萩に根を下します。

その後、戦争により原材料入手困難となり休業を余儀なくされた時期もありましたが、戦後復興の最中、流通の発達をいち早く感じ取り、萩市の中では限りがあると目を市外に向け、産地問屋から消費地問屋（産地移出問屋）へと業態を変えます。

販路を拡大すると共に、萩近海の優良な海産物をそのまま右から左へと流すのではなく、その優良な海産物を加工した『萩地方の伝統食』をも他地域に広げたいと、水産加工品の開発に着手します。そして、昭和55年、試行錯誤の末、完成させたのが、後に山口県の代表的な産品として大きな評価を得ることになった、ソフトふりかけ「しそわかめ」です。

小売店では中々取り扱ってもらえず、苦戦を強いられながらも粘り強く試食宣伝を重ねた結果、3年目くらいから徐々に注文が増え、製造卸売として軌道に乗り、これを機に、従来の問屋業から産地の特色を生かした、こだわりの食品メーカーへと業態を移し始めます。とはいえ、業態を変えながらも、あくまで水産物という本筋を外れず、水産物一点を突き、メーカーとして「水産物をどこまでできるのか？萩地方の素晴らしいものをどう他地域に受け入れてもらえるのか？」を追求し、昭和59年、油谷工場開設を皮切りに、乾燥加工品に加え、チルド製品、ウエット製品の開発、製造にも挑み、徐々に事業規模を拡大していきました。

萩の味に自信

製造・卸売が軌道に乗り、自社ブランドの構築ができ、更なる販路拡大に着目し始めたころ、世の中は首都集中化となっていました。「すべてのものが集まる東京で勝負することが良いのか？」という課題に、「美味しい食品がある地域には、萩地方の美味しい食品は評価してもらえるはず」と平成に入り、札幌、広島、福岡など地域の食文化が発達している所に直営店を開設します。

その結果、北海道の食品が他地域の人に好まれ、福岡の食品が他地域の人に好まれるのと同じように、萩地方の食品が他地域の人に好まれるようになりました。特に北海道の人々には、こちらの水産食品を口にする機会が少なかつただけに、「萩・井上」ブランドに満足してもらっているようです。

萩に感謝

株式会社・井上商店の商品のパッケージには「萩・井上」のロゴが入っています。「萩」という素晴らしい地域をより多くの人に知ってもらいたい気持ちと、自社ブランドは萩地方の良質な素材があつてのものだという誇りが込められています。

そして、「萩・井上」ブランドでオリジナルの食品を製造販売している中で、「萩」への恩返しを何らかの形でできないかと考え、





株式会社 井上商店

資本金：2,100万円 従業員数：146人
 事業内容：海産物問屋 水産加工及び加工品販売
 〒758-0022 萩市東浜崎町9-1
 ☎0838・22・0812
<http://www.hagiinoue.co.jp>

■支店・営業所 周南支店（下松市葉山）のほか、
 下関営業所（下関市一の宮町）、福岡営業所（福
 岡市中央区今泉）、東京営業所（品川区西五反田）、
 札幌営業所（札幌市中央区北五条東）

■直営店 下松市味街道（ザ・モール周南内）、
 山口店（ゆめタウン山口店内）、新山口店（新山
 口駅アイスタ内）、広島福屋店（福屋広島駅前店
 B1）、広島駅店（広島駅新幹線名店街内）、福岡
 大丸店（博多大丸東館B2）、福岡三越店（福岡
 三越B2）、札幌大丸店（札幌大丸B1）



季節感あふれる萩の魅力を50分
 のDVDビデオに（製作：萩・井上）



夏みかんの香りとにがみ、
 わかめと白いご飯のハーモ
 ニーが楽しめます。
 （08年県特産品振興奨励賞）

全員で取り組む

萩あつての井上商店であり、萩
 の活性化への関心は、萩の一企業
 として地域住民と共に考えなけれ
 ばならないことであり、萩という
 ものに過去があり今があるからこ

萩を紹介するツールとして萩の四
 季をテーマにしたビデオ映像を2
 年の月日をかけ制作しました。豊
 富な良質食材だけが萩の魅力では
 なく、町そのものが素晴らしいの
 だと知ってもらい、観光シーズン
 だけでなく、四季折々の素晴らし
 さがあることも知ってもらい、観
 光客に何度も足を運んでもらえる
 きっかけとなればと思います。

そ承えている。その感謝の気持ち
 を持つていけば、アイデアが出て
 そして価値が出てくるもののだと思
 います。
 それと同じように、今回の長引
 く不況に対し、経営者や一部の幹
 部だけで考えるのではなく、全従
 業員で感謝の気持ちを持ち、「物
 作り」について考えなければなり
 ません。この度新たに開発してい
 る、常温带で、手軽に、日常生活
 の中でも入り込める次世代戦略商
 品もそうですが、一極化となった
 消費者の現状を様々な視点から判
 断し、時代に合った業態、時代に
 合った商品開発に、全社員一丸と
 なって努めていくことが、これか
 らの時代に重要だと考えます。

阿武町

心に映るふるさと、光と風の詩
**ふるさとのオリジナル
 カレンダーを全国に発送！**



在庫はわずかです。購入を希望さ
 れる方は1部500円(送料込)で販
 売しますので、阿武町役場総務課
 (08388・2・3111) までお早めに。

「今年も温かなカレンダーを
 ありがとございます。山口
 の風景を折りにつけ思い出して
 います」。これは、町が制作し
 ている『阿武町ふるさとカレン
 ダー』を購入していただしてい
 る町出身の方からのご意見です。
 ふるさとカレンダーは、町民
 の方には町の良さの再発見、全
 国の町出身者の方には、ふるさ

と阿武町のことを懐かしんでい
 ただこうと毎年制作しているも
 ので、今回が19作目。

平成21年版は、『心に映るふ
 るさと 光と風の詩』をテーマ
 に阿武町の『のどか』で『ぎれ
 いな』風景写真を中心にあたた
 かで心のなごむ写真を掲載。町
 内の全世帯と全国から予約され
 た約500人に発送しました。

2008 重大 ニュース

- 山口県総合防災訓練in阿武を開催（8月）
- JICA研修、連続で引き受け（6・7・11月）
- 阿武中学校大規模改修事業が文部科学大臣賞を受賞（6月）
- 自治会制度移行への取り組みを開始（7月）

「冬のぶらり萩あるき」

してみませんか



冬のぶらり萩あるきイベントカレンダー

1月	10日～	●萩・まちじゅう味めぐり～3/31
	10日～	●萩温泉郷湯めぐりキャンペーン～3/31
	16日～	●初公開！萩博物館の『宝』展～4/8
2月	3日～	●萩城下の古き雑たち～4/2
	12日	●ぐるぐる萩の酒と萩の肴
	21日～	●萩・椿まつり～3/22
3月	1日～	●萩八景遊覧船運航開始～11/30
	1日	●萩・しろ魚まつり
	8日	●萩の真ふぐまつり

萩市観光協会では、冬だからこそ味わえる萩市内のお勧めの食・湯・イベントの情報を満載した「冬のぶらり萩あるきパスポート」で、冬の萩の楽しみ方を紹介しています。

①冬の萩を「味わう」

【萩・まちじゅう味めぐり】 あまだいや真ふぐ、しろうおなど冬の味覚を楽しめるお店をジャンル別に25店舗紹介。さらに、萩が誇る6人の料理人にスポットをあてました。

②冬の萩で「あたたまる」

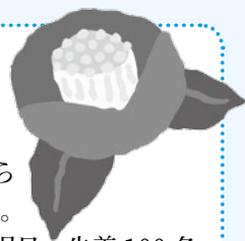
【萩温泉郷湯めぐりキャンペーン】 冬の萩をまち歩きした後は、萩温泉で温まりましょう。湯めぐりクーポンで割引も。

③冬の萩を「たのしむ」

【萩・椿まつり】 平成20年度花の観光地づくり大賞「フラワーツーリズム賞」を受賞した、笠山椿群生林をお楽しみください。

■問い合わせ 萩市観光協会（0838・25・1750）

萩・椿まつり



約2万5,000本のヤブツバキが咲き誇る笠山椿群生林で、2月21日(土)から恒例の「萩・椿まつり」が開催されます。今年、開催期間中の土・日曜日、祝日、先着100名様に資生堂「TSUBAKI」サンプルをプレゼントします。

■とき 2月21日(土)～3月22日(日)

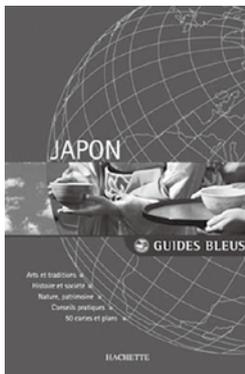
■ところ 萩市笠山椿群生林

■主な催し 【初日、日曜日、祝日】郷土芸能披露、呈茶席、椿グッズの販売など、【土・日曜日、祝日】軽食・特産品販売など

■問い合わせ 萩市観光課（0838・25・3139）

仏旅行ガイドブック 萩が「三つ星☆☆☆」に

萩は日本で一番美しく歴史的な都市の一つで、人口減少に直面しているが、瀬戸内海の周りに集中した開発の外側に残されている。



Guide Bleu Japon

フランスでミシュランと並んで有名なアシエット社の旅行ガイドブック「Guide Bleu Japon (ギッド ブルー ジャポン)」（ブルーガイド）が13年ぶりに新装復刊されました。ミシュランと同様に日本各地の観光地を三つ星（必見）、二つ星（とても面白い）、一つ星（面白い）で格付けしており、その中で萩は、最高評価の「三つ星☆☆☆」観光地に選ばれました。全国で富士山や鎌倉など20か所

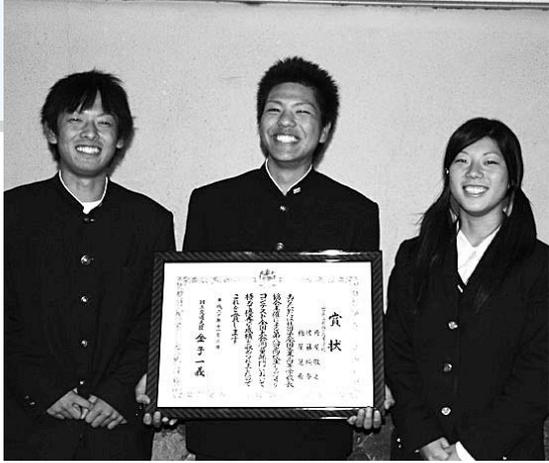
が選定されています。萩エリアで掲載されている8名所
 県立萩美術館・浦上記念館、石井茶碗美術館、旧久保田家住宅萩博物館、萩キリシタン殉教者記念公園、天樹院墓所、指月公園、菊ヶ浜
 来春には、日本の主要観光地を格付けし詳細な解説を載せたガイドブック「ミシュラン・グリーンガイド」の日本版が創刊される予定です。

見島牛が上野動物園デビュー

見島牛が上野動物園（東京都）で公開展示されています。これは、天然記念物指定80周年記念として実施しました。展示されているのは、多田一馬さんが飼養してきた初春号（二歳のオス）。新春にふさわしい名前で、11月に見島を旅立ちました。

千支展（2月1日まで開催）に引き続き、直接触れることができる「子ども動物園」（西園）で展示されます。





左から、綿屋晃希君、角屋敬之君、佐藤絢香さん

萩商工 測量部門 全国優勝

高校生ものづくりコンテスト

11月3日、東大阪市で開催された、第8回高校生ものづくりコンテスト全国大会の測量部門で、中国地区代表の萩商工高校チーム(3人)が見事全国優勝しました。同部門での優勝は県内初の快挙。

3人は、萩商工二期生で、建設工学科土木コース3年の角屋敬之君と綿屋晃希君(いずれも山田・倉江)、佐藤絢香さん(椿・沖原)。

萩商工は100点満点で、96点を獲得。同点で3校が並び

ました。優勝発表で萩商工の名前が読み上げられたとき「思わずガッツポーズが出た」とのこと。「予選でいい結果が出ていたので、自信がありました」「卒業前のいい思い出」「萩商工の名を全国に広められ嬉しい」。3人は山口県内での就職が決まっています。



全国大会壮行式で応援団からエールを贈られる

萩商工ラグビー

7年連続15回目V!!

萩商工ラグビー部は、11月24日、山口県大会決勝で、17・5で大津高校を降し、前身の萩工時代を含め、7年連続15回目の花園行きの切符を手にしました。萩商工は、バックスを中心にした早い展開のラグビーが持ち味で、準決勝で萩高(60・13)、決勝で大津を破りました。藤澤典迪(のりゆき)主将は「全国では、シールド校を破ってベスト8以上を目指します」、石東正之監督は

「しっかりと走り込んで、展開力と機動力に磨きをかけたい」と意気込みを語りました。

全国大会1回戦は、12月27日(土)、三重県代表の四日市農芸高校(3年連続15回目の出場)と、あこがれの第一グラウンドで対戦。同校とは、4年前1回戦で対戦し、前半リードしながらも、後半逆転で敗れた因縁の相手で、今回は雪辱戦です。

したが、時間が一番短かった萩商工が優勝しました。

3人は授業で測量技術を学んでおり、5月から朝と放課後に練習して技術を磨き、6月の県大会、8月の中国地区大会で優勝し、初の全国大会で優勝を決めました。

情報ください!
「クラス会をいつ、どこで開催します」という情報をお寄せください。萩の資料送ります。投稿記事も歓迎します。
hagi-network@city.hagi.yamaguchi.jp

同窓会だより



左から発起人の、梶山高志さん(萩商高)、窪田末男さん(萩工高)、中山光夫さん(萩高)、山本由美子さん(萩光塩学院)

萩同郷会

11月16日

大阪弥生会館(大阪市)

関西在住の萩地区出身者でつくる萩同郷会、今回で6回目となり58人が出席。24年前に林秀宣氏が萩市長になった時、同期の中山光夫氏を中心に関西で活躍している人に、萩市への企業誘致をお願いする場として始めて以来、4年に一度のオリンピック年に、4高校合同同窓会として開催。

11月29日 たちばな会・からたち会下関支部本部総会



29人が参加。懇親会では、下関・唐戸市場直送のふく刺し、ふく鍋等のとらふくのコースを堪能。最後には全員で萩商校歌を斉唱。



会場は須佐出身の久原房之助ゆかりの日立金属

東京須佐会

11月22日

日立金属 高輪和彊館(東京都港区)

16回目の開催で、55人が出席。会長の清地治正さんが「合併して萩の中の須佐が、観光で生きていけるようにしてほしい」とあいさつ。来賓の和田真教さん(須佐総合事務所長)は「今後、萩市の東部地区をどうしていくかが課題だ、益田元祥から育英館の歴史を大事にしていきたい」と答えました。

日本経済新聞 編集委員

土田芳樹さん

(阿武町出身、萩高昭和40年卒)



2007年7〜10月、還暦を迎えた団塊世代の記者が、スペインのサンティアゴ巡礼(約800km)を歩き、「還暦カミーノ(巡礼路)」として紀行を日本経済新聞に毎週連載(15回)

「萩往還を歩く」を春に連載します

土田さんは、第一次ベビーブームに生まれ、日本の高度経済成長の最中、社会に出て、団塊の世代と称された。一線を退きつつある同世代の読者に、「心の琴線にふれるような連載をしたい」と、退職前から温めていた巡礼企画。

サンティアゴ巡礼(約800km)は、エルサレム、ローマと並ぶキリスト教三大巡礼路の一つで、世界遺産に登録。世界中から年間約10万人が巡礼に訪れ、約40日かけて歩く。

「サンティアゴを目指す巡礼旅。重いリュックを背負い、長い道のりを歩くという共通の行為に、人種や言葉のカベを越えて連帯感が生まれる。同じ人間同志、言葉が通じなくてもなんとかなる」と振り返る。

歩く速度で変化する景色は、朝から晩まで人間の五感を刺激するという。「時速4kmの世界。車や列車のスピード社会では見えないものが、見え

てきた。そして人との出会いが待ち受けていた。道中、読者からのメールが「心強く、何より励みになった」。

松尾芭蕉が旅した奥の細道も歩いた。江戸を立ち、東北、北陸を巡り岐阜の大垣まで旅する1767km。所要日数142日、284万歩余りの長い長い歩き旅。320年前に芭蕉が記した日記を参考に、同じ季節に歩んだ。道中、滞在して句会したのも当時と同じ。「芭蕉のように、日本の地域の暮らしの有り様を歩きながら探りたかった」。他にも、熊野古道、秩父巡礼、四国遍路など各地を歩む。

次は「萩往還を歩く」を4月から5月に予定しています。「故郷の街道を歩き、歴史の道を堪能したい。そして、日本の街道を歩き尽くして、地方(地域の力)をこの目で確かめたい」と、歩くことに対する意欲は衰えない。

アニメソング歌手

きただにひろしさん

(須佐出身)



旧須佐町出身で、本名は北谷洋。中学1年のときに兄がギターを始めた影響で音楽に興味を持ち、16歳のときに高校を中退して歌手を目指して上京。現在はアニメソング歌手として活躍中。人気テレビアニメ「ワンピース」の主題歌「ウィーアー」で全国的におなじみに。

また、「ドラゴンボールZ」の主題歌を歌う影山ヒロノブなど、日本のアニソンの活躍する実力派メンバーで構成するユニット「JAM プロジェクト」のメンバーとしても活動中。「日本のアニメは、世界中で人気を集める日本を代表する文化で、ヨーロッパやアジアなど海外ツアーも展開しています」

11月に開催された「萩ふるさとまつり」で凱旋ライブを行ったきただにさん。ライブ中は、多くの観客が歌に合わせて拳を突き上げながら、熱い

声援を送っていました。

ライブ終了後の感想は「地元でライブができたことが一番の喜び。同級生やその親など知った顔が多くて照れくさかったが、いつものライブより温かい感じだった」。萩市民に向けて「自分の力で須佐、萩市が活性化し、盛り上がってくれればうれしい」とメッセージを送りました。

◎きただにひろし最新情報

「ANIME JAPAN FEES 2009」冬の陣公演 アニメ界で活躍する歌手、声優などが多数出演します。

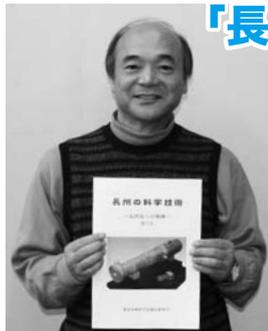
▽1月11日(日) 東京/渋谷O-EAST

▽1月12日(月) 祝 仙台/Zapp Sendai

▽1月18日(日) 大阪/なんばHatch

■問い合わせ アニメジャパンフェス運営事務局 (03・3496・6998)

幕末長州科学技術史研究会
「長州の科学技術」を出版



▲事務局の森本さん



長州砲を特集

萩市に事務局を置く幕末長州科学技術史研究会(樹下明記念会長、古川薫名誉会長)が、12月に研究報告書「長州の科学技術〜近代化への軌跡」第3号を発行しました。研究会は、2001年に発足した市民団体で、会員は、大学研究者や博物館学芸員、会社員など約60人。県内に残る近代化産業遺産や史・資料の調査・研究をしています。

今回発行された第3号は、「長州砲特集」。長州砲は、幕末の下関攘夷戦争で英・米・仏・蘭の4か国連合艦隊に敗れ、各国に戦利品として持ち帰られた大砲で、その中の一門が英国王立大砲博物館

- ◆長州砲の一般公開
- ▽5月31日(日)まで
- ▽萩博物館エントランスホール
- ▽無料



NHK大河ドラマ
「天地人」にレギュラー出演!!

テレビ・映画 俳優
松本実さん
(吉田町出身、萩平成4年生)

1月4日(日)からはじまるNHK大河ドラマ「天地人」は、戦国時代、上杉家・景勝の家臣でありながら、豊臣秀吉、徳川家康らを魅了し、また最も恐れられた男・直江兼続が主人公の大河ドラマです。主演妻木聡。

松本さんは、上杉景勝(北村一輝)の家臣、深沢弥七郎役にレギュラー出演。忠義心が厚く、景勝が初陣を飾った越中攻めで活躍し、また上田衆として直江兼続を補佐。織田信長軍との戦いでも軍功を挙げた役どころです。

松本さんは、蛭川幸雄主宰の「シナガワカンパニー」で舞台俳優として活躍後、映画やテレビにも出演。映画「あずみ」、「逆境ナイン」、NHKドラマ「ハルとナツ」届かなかった手紙」など。

今回の出演にあたり「大作への参加に興奮と同時に責任を感じています。精一杯演じますので、皆さん是非ご覧下さい!」とコメント。

大河ドラマでの活躍が楽しみです。

年末年始も無休で開館
萩博物館だより
(0838・24447)

明治維新と萩
1月7日(水)まで

初公開!
萩博物館の「宝」
1月16日(金)〜4月8日(水)

萩博物館の収蔵資料は歴史・民俗・自然などさまざまな分野におよび、合わせて18万点を超える。それらの中から「萩の宝」となる逸品を選びすぎり、特別公開。



村上景介 暮春

山口県立萩美術館・浦上記念館
浦上記念館だより
(0838・242400)

平成22年秋開館予定
陶芸展示施設

- 山口県立萩美術館・浦上記念館の隣接地に、陶芸展示施設の整備が進められています。
- ◆構造 鉄筋コンクリート造および鉄骨鉄筋コンクリート造一部鉄骨造
- ◆階数 地下1階・地上2階
- ◆延床面積 2439㎡
- ◆主要諸室 展示室(約800㎡)、ギャラリー、収蔵庫



完成予想図

全館休館中 建設工事に伴い、4月30日まで休館中です。

白寿 三輪壽雪展

山口県唯一の人間国宝で陶芸界の最高峰と評される三輪壽雪さん。明治43年(1910)2月4日生まれで、今年白寿を迎えられます。

会期	会場
1月2日(金)～6日(火)	高島屋大阪店
1月14日(水)～20日(火)	高島屋京都店
1月28日(水)～2月3日(火)	ジェイアール名古屋高島屋
2月11日(水・祝)～17日(火)	高島屋東京店
2月25日(水)～3月3日(火)	高島屋横浜店



鬼萩窯変割高台茶碗

パリで初の 十二代 三輪休雪展

「陶 愛と死の融合」

3月10日(火)～5月9日(土)
フランス パリ・三越エト

ワール 黒陶シリーズ、卑弥呼シリーズなど
初期から新作まで大作を含む106点。三越
エトワールでは、初の先鋭オブジェ作家展

*帰国展は8月下旬～9月に日本橋三越と
福岡三越で予定

主催：朝日新聞社・三輪休雪展実行委員会

海外

■金子司展
2月8日(日)～18日(水)
台湾 ギャラリータイペイ

関東地区

■やすらぎの「贈りもの」展

金子司の作品が展示されます。
1月23日(金)～27日(火)
東京都町田市能井谷町740 可
喜庵(042・735・5711)

■岡田裕作陶展

2月3日(火)～9日(月)
神奈川県横浜市西区高島2・18・
1 横浜そごう
(045・465・2111)

■陶'09 兼田昌尚展

2月17日(火)～23日(月)
東京都中央区日本橋室町1・4・
1 日本橋三越
(03・3241・3311)

■伝統的工芸品展

WAZA2009
萩焼をはじめとする日本の伝統
的工芸品が一堂に会し、展示・販売。
2月26日(木)～3月3日(火)
東京都豊島区西池袋1・1・25
東武百貨店池袋店
(03・3981・2211)

関西地区

■茶陶―造形と意匠にみる現在性
三輪和彦の作品が展示されます。
1月18日(日)まで
岐阜県多治見市本町5・9・1た
じみ創造館3F 多治見市文化工
房ギャラリーヴォイス
(0572・23・9901)

■21世紀を担う女性陶芸家たち
三輪華子など14人の作家による
作品展。
1月2日(金)～2月26日(木)
三重県三重郡菰野町大羽根園松ヶ
枝町21・6 パラミタミュージア
ム(059・391・1088)

■金子信彦陶展
1月21日(水)～27日(火)
大阪府北区 阪急うめだ本店
(06・6361・1381)

■岡田裕作陶展
3月3日(火)～9日(月)
大阪府八尾市光町2・60 八尾西
武(072・997・0111)

■岡田裕作陶展
1月20日(火)～26日(月)
徳島市寺島本町西1・5 そごう
徳島店(088・653・2111)

■Flowers・b/w
金子司の作品が展示されます。
1月22日(木)～2月10日(火)
香川県善通寺市大麻町338 灸
まん美術館
(0877・75・3000)

■内村幹雄陶展
1月2日(金)～12日(月・祝)
岡山県岡山市表町2・1・1 岡
山天満屋
(086・231・7111)

■山口県在住・出身作家小品展
藤崎恒頼の作品が展示されます。
1月5日(月)～31日(土)
周南市若宮町2・27 パレット画
廊(0834・21・8022)

■北九州市立小倉城庭園企画展
「ちりめん細工・春の寿ぎ展」
萩市在住で、日本玩具博物館ち
りめん細工講師の森重耐子さんの
作品が展示されます。
3月8日(日)まで
福岡県北九州市小倉北区城内1・
2 北九州市立小倉城庭園
(093・582・2747)

■「新しき年展」濱中史朗新作展

中国地区

■内村幹雄陶展

1月2日(金)～12日(月・祝)
岡山県岡山市表町2・1・1 岡
山天満屋
(086・231・7111)

■おいでませ山口館(広島)
「萩からの贈り物」
萩焼の特価販売、海産品や、夏
みかん加工品の販売など。萩焼や
椿の苗のプレゼントもあります。
2月19日(木)～24日(火)
広島市中区紙屋町2・2・2
おいでませ山口館(広島)
(082・504・7001)

■山口県在住・出身作家小品展
藤崎恒頼の作品が展示されます。
1月5日(月)～31日(土)
周南市若宮町2・27 パレット画
廊(0834・21・8022)

■北九州市立小倉城庭園企画展
「ちりめん細工・春の寿ぎ展」
萩市在住で、日本玩具博物館ち
りめん細工講師の森重耐子さんの
作品が展示されます。
3月8日(日)まで
福岡県北九州市小倉北区城内1・
2 北九州市立小倉城庭園
(093・582・2747)

■「新しき年展」濱中史朗新作展

山口県関係

■藤崎恒頼新作展

1月15日(木)～20日(火)
萩市江向 萩郵便局コミュニニテ
ルーム(0838・22・0681)

九州地区

■北九州市立小倉城庭園企画展

「ちりめん細工・春の寿ぎ展」
萩市在住で、日本玩具博物館ち
りめん細工講師の森重耐子さんの
作品が展示されます。
3月8日(日)まで
福岡県北九州市小倉北区城内1・
2 北九州市立小倉城庭園
(093・582・2747)

■「新しき年展」濱中史朗新作展

第55回日本伝統工芸展

陶芸家 岡田裕、兼田佳炎、
止原伸郎、波多野善蔵、波多野
英生、松尾藻風の作品が入選。
◆高松展 1月2日(金)～18
日(日) 香川県立ミュージアム
◆広島展 1月21日(水)～2
月8日(日) 広島県立美術館
◆福岡展 2月11日(水)～16
日(月) 福岡天神岩田屋
◆松山展 2月24日(火)～3
月2日(月) 三越松山店

川口澄子の仕事展―参―

1月29日(木)～2月9日(月)
福岡県福岡市中央区渡辺通2・3
・27待鳥ビル507 望雲
(092・733・1135)

萩市関係

■藤崎恒頼新作展

1月15日(木)～20日(火)
萩市江向 萩郵便局コミュニニテ
ルーム(0838・22・0681)

出版情報

■「沖底(2そらびぎ)の経営構造」
松浦勉著

著者は、阿武町奈古出身、萩高
第23期(昭和46年卒)で、横浜市
在住。現在下関漁港でも水揚げし
ている近海手練網(沖合底びぎ
網・2そらびぎ)の全国の変遷を

とりまとめた。萩地区でも昭和30年代までみられたが、萩漁場が優良なため、その後小型底びき網に転換。独立行政法人水産総合研究センター・中央水産研究所に勤務。A5版/157ページ
定価 3990円
発行 北斗書房

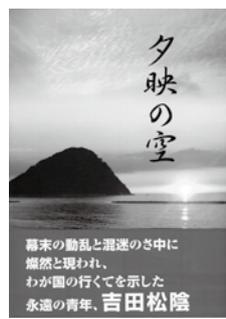
■「夕映の空」 黒田文彦著
著者は、昭和9年下関市生まれ、萩高4期(昭和27年卒)で、東京都杉並区在住。

「私によれば松陰の生涯は留魂録を書き終え、翌日、刑死するまでが空白なのであり、いちばん大事な人生の期間である。その世に知られていない空白を埋めたい、

新規(再)加入会員

- 佐村千寿子さん (秋市)
- 岩崎玲子さん (大阪府豊野町)
- 木村英彦さん (大阪府泉大津市)
- 加賀山千寿子さん (大阪府摂津市)
- 富澤雅子さん (大阪府吹田市)
- 前原和子さん (大阪府東大阪市)
- 村田豊孜さん (大阪府大阪市)
- 真淵玲子さん (大阪府豊野町)
- 佐藤光恵さん (兵庫県尼崎市)
- 木下美恵子さん (大阪府豊中市)
- 上崎孝夫さん (埼玉県さいたま市)
- 小島教子さん (東京都調布市)
- 可知陽子さん (埼玉県坂戸市)
- 佐藤省吾さん (神奈川県厚木市)
- 高嶋宏子さん (東京都大田区)
- 大和勝輝さん (神奈川県横浜市)

とかねて思っていた。人と生まれながら150年前の青年の最期のきらめきが、私にとりついて離れないとは、どういうことなのか。ともあれ「夕映の空」は私のささやかなライフワークである。松陰の生涯のごとく短く。」(著者より)



A5判/103ページ
定価 1,000円

問い合わせ マシヤマ印刷

(08388・222・1103)

■「全国五つ星の手みやげ」

岸朝子選

- 片山繁子さん (埼玉県三郷市)
- 尾木純さん (神奈川県横須賀市)
- 原嘉昭さん (山口県下関市)
- 斉藤秀雄さん (埼玉県さいたま市)
- 石津博史さん (埼玉県北本市)
- 原田典子さん (神奈川県横浜市)
- 萩事務機センター (秋市)
- 金子塗装店 (秋市)
- 石川博子さん (千葉県習志野市)
- 岩崎正登さん (大阪府高石市)
- 林澄江さん (山口県下関市)
- 手島美由紀さん (千葉県我孫子市)
- 一來毅さん (茨城県守谷市)
- 栗田誠之さん (神奈川県横浜市)
- 金子起美代さん (神奈川県横浜市)
- 山中沙代子さん (秋市)

(10月26日〜12月17日) 32人

全国津々浦々の土産銘菓の中から厳選。フルカラーで10000点以上を紹介。萩からは光國本店(08388・222・0239)の夏蜜柑丸漬。

A5変型判/832ページ
定価 2940円
発行 東京書館

■季刊誌「大器プラス」2008年秋号

特集は「萩の七化け、多量露々」。萩の32人の陶芸家のほか、萩陶芸家協会会長三輪休雪さんに聞く、

A4判/168ページ
定価 1500円

出版 新日本教育図書株式会社
発行 大器出版局

(0333417183)

テレビ・音楽情報

■三輪書雪 白寿記念特別番組

ダイナミックな制作の様子、重みある言葉の数々を紹介。
放送予定日 1月12日(月・祝)

午後4時〜4時30分
放送局 YAB山口朝日放送

■「クイズとことん城下町!」
タレントの松村邦洋や中島誠之

助らが、萩城跡、明倫館、野山獄などを出題されるクイズに挑戦。

放送予定日 1月30日(金) 午後7時30分〜8時43分

放送局 NHK総合(中国5県)

吉田松陰の映画

「獄(ひとや)に咲く花」

「吉田松陰の恋」

5〜6月に撮影
10月に全国順次公開予定

■製作意図

世界的思想家、教育者と評された「吉田松陰」先生の短くも熱く、純粋な生涯を女因「高須久子」の目を通して描くことで、「志」「情熱」「愛」をもう一度考えてみたいのです。今年の没後150年、来年の生誕180年の期に我々の誇り「吉田松陰」

先生を堂々と日本に、世界に知らしめたいと思います。

■製作概要

。タイトル 「獄(ひとや)に咲く花」吉田松陰の恋」
。原作 古川薫「野山獄相聞抄」(文庫版では「吉田松陰の恋」)
。企画 前田登(株)グローバル・ピクチャーズ代表取締役社長 前田海産(株)代表取締役会長(下関市)で、映画「長州ファイブ」では総指揮の立場から映画づくりを支えた
。制作 (株)松竹京都撮影所
。監督 石原興

全国ほとんどの

金融機関で年会費の口座振替ができます

新たに口座振替にされた方に萩関連グッズを進呈!

萩ネットワーク協会では、更
新手続きのいらぬ口座振替
(自動引き落とし)を推進するた
め、今年から、全国ほとんどの
金融機関(都市銀行、地方銀行、
信用金庫、ゆうちょ銀行など)
で年会費の口座振替をできるよ
うにしました。
今後新たに口座振替にされた

プレゼント

。井上商店の「しそわかめ」「夏みかんわかめ」のセットを先着20名様に。

応募方法 ハガキに氏名、住所、電話番号、近況等を明記のうえ、萩ネットワーク協会プレゼント係まで。

萩の郷土料理 あれこれ



けんちょう

けんちょうは、広く山口県全域に伝わる寒い時期のご馳走。大根、にんじん、里芋、豆腐などが主な材料。木綿豆腐を、油を引いた鍋で焦げ目が付くまで碎きながら炒め、これに根菜類を加え加熱します。いりこ出汁をベースに塩・醤油・味醂・砂糖で最後に味を調えます。



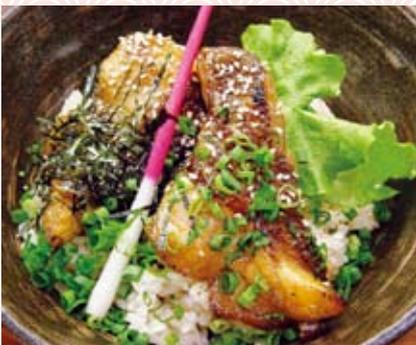
いか飯

イカの胴にもち米を詰めて、醤油・味醂・清酒のタレで煮付けるおなじみの料理法。ゲソ（腕足）の部分も細かく刻んでもち米に混ぜます。手間のかかる料理なので、普段の食卓に並ぶことはなく、もっぱら来客時のおもてなし料理として作られてきたようです。



金銀豆腐

金銀豆腐は揚げた豆腐を薄味で煮含めた料理で、外側の揚げた面を金、切り口の豆腐の色を銀に見立てたもの。普段使いのおかずというより、主にお盆や仏事の際に供された萩地方独特の精進料理。時間と手間隙のかかる料理だけに、作り手の心が通い、その上品な味はお客様に喜ばれたという



真鯛あら煮丼

沖での食事、おかずはもちろん漁獲した獲物。手間を掛けずに簡単にということで、売物にならない小型真鯛をブツ切りにして、船に積み込んでいる大根などの野菜も一緒に甘口醤油で濃い目に煮付け、それを丼飯の上に乗せて食べるのが「真鯛のあら煮丼」。



茶粥

茶粥を食べる風は全国的に分布していますが、萩の茶粥は独特の味と風格を誇ると言います。もちろん、前夜の残り茶を煮返し、残飯を入れて作ったような茶粥は、外見は似ていても全くの別物。残り物は一切使わず、新しい材料で手間隙を掛けて作る茶粥が萩流の本式のようなようです。



いとこ煮

冠婚葬祭をはじめ、催事後の宴席に必ず差し出された一品が、萩名物として名高い「いとこ煮」です。古く藩政時代から、武士階級よりもむしろ町民や農民の生活に深く溶け込んだ郷土料理であったようです。冷ました状態で、塗り物の小茶碗か木製の椀に入れて食膳に供するのが本式です。

表紙 国境の秘島・見島

萩市の沖約45kmにあり、本村と宇津の二つの集落がある。正観音を祀る宇津観音堂や、7～10世紀頃の古墳といわれるジーコンボ古墳群などがあり、動物では見島牛と見島カメという二つの国指定天然記念物がある。野鳥の島としても全国的に知られ、多くのバードウォッチャーたちが訪れている。(表紙写真の野鳥は台湾ハクセキレイ)



■人の動き(平成20年11月末日)

萩市:人口/56,683人 男/26,020人 女/30,663人 世帯数/24,501世帯
阿武町:人口/4,031人 男/1,788人 女/2,243人 世帯数/1,631世帯